

—政策アドバイザー 新制度移行説明会 開催のお知らせ—

環境自治体会議 環境政策研究所 LAS-E 事務局

時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

環境自治体会議 環境政策研究所では、自治体専用の環境マネジメント規格である LAS-E を制定し、2015 年には LAS-E II 発行および「政策アドバイザー制度」を立ち上げ、市民による自治体環境政策の点検評価および提言の充実を図ってきました。

この度、環境政策研究所の母体である環境自治体会議が新組織に移行することが決定しました。新組織は、持続可能な社会を地域から実現することを目的としたネットワークです。自治体のみならず、NGO/NPO や教育研究関係者、次世代や民間企業も参画し、互いに支え合いながら持続可能な地域づくりを進めることを目指しています。今後は、「環境」を軸にしながら、地域の社会的・経済的側面も同時解決的に取り組む、SDGs 視点を持った施策の発想・手法を有する人材が求められることとなります。

このことを受けて、自治体環境政策の新たな局面に対応できる人材を育成・認定するため、「政策アドバイザー制度」は「SDGs アクター制度（仮）」に移行することになりました。

今回、この新制度の説明と自治体（地域）における SDGs 取り組みについての研修を実施することといたしました。

なお本説明会は、延期しておりました今年度分の政策アドバイザー研修に代えて実施するものです。

記

開催日時：2020年3月16日（月）18:15～19:45 受付開始：18:00

場 所：市民運動全国センター 会議スペース

（千代田区一番町9-7 一番町村上ビル6階）

内 容：SDGs アクター制度（仮）の概要【説明】

地域における SDGs 取り組みの考え方、実践例【研修】

講 師：芝浦工業大学環境システム学科教授・環境自治体会議 環境政策研究所所長 中口毅博

環境自治体会議事務局長・環境自治体会議 政策研究所理事長 小澤はる奈

受講料：非会員 5,000 円（「環境自治体白書 2018-2019」書籍付き）

個人会員、会員自治体職員・会員自治体住民 無料（書籍無し）

